

第31号 峰高だより 2月26日発行

発行：京都府立峰山高等学校広報担当 所在地：京都府京丹後市峰山町古殿1185番地
TEL:0772-62-1012 Fax:0772-62-1013 テレホンサービス:0772-62-4888 www.kyoto-be.ne.jp/mineyama-hs/

2年生が1月27日(火)～31日(土)の4泊5日の日程で、志賀高原 高天ヶ原スキー場へ修学旅行に行ってきました。



(ホテルのホリデープラザ前で集合)



(スキー場を背景に集合写真)

1月28日(水)に1年生が府立大の繁田正子先生を講師にお招きし喫煙防止講演会を行いました。



(講演会の展示コーナー)

1月29日(木)には1年生が体育館でカルタ大会を行い、1位1組・2位2組・3位6組でした。



(体育館での熱戦の様子)

2月17日(火)の放課後1年生のリーディングコンテストが開催されました。1位:7組 川尻伊織さん 2位:7組 荒井紀梨子さん 3位:4組 大江奈穂さん



(LL教室でのコンテスト)

2月19日(木)3年生を対象に、福岡ともみ氏を講師にデートバイオレンスについての講演会が開催されました。



(体育館での講演者と3年生)

2月21日(土)・22日(日)の2日間にわたり、第11回「峰高展」が開催されました。音楽・美術・書道の授業選択者の演奏や展示、またそれら各クラブの展示や発表をしました。600名以上の生徒・保護者や一般市民の皆さんの参加も有り盛大に催されました。



(書道・美術等の作品展示)



(吹奏楽部による演奏)

合格体験記 No. 2

京都府立医科大学医学部看護学科 合格
S. S. (弥栄中出身)

明治大学文学部 合格
F. M. (網野中出身)

私は、地域医療の担い手として質の高い医療を提供できる看護師になりたいと思い、京都府立医科大学を志望し、推薦入試を受け無事合格することができました。

峰山高校に入学してからの3年間、私は看護師になるという目標を持って日々努力しました。私の在籍していたⅡ類は、学習内容のレベルが高く量も多かったために苦労しましたが、夢のために頑張るということを常に自覚し、志の高い仲間と囲まれて充実した学校生活を送ることができました。

また、行事に取り組むクラスの雰囲気などもとても良かったため、クラブはしていませんでしたが仲間の大切さや達成感を感じ取ることができました。

私が合格できたのも、このように環境に恵まれたクラスで自分を伸ばすことができたためだと思います。そして、推薦入試に向けて先生方から熱心に指導をしていただいたことも合格への後押しとなりました。

最後に皆さんに言っておきたいことは、「目標を持ち、周りに流されるな」ということです。高校生活は自分次第でいくらでも変わります。頑張ってください。

みなさんは早いですが高校卒業後の進路について考えたりしていますか？ ちなみに僕は何も考えていませんでした。僕はバスケットをするために実績のある峰山高校を選んだので、バスケットができるという目の前のことしか見えませんでした。

入学してからは毎日バスケット漬けでした。しかし最初の数学の授業で驚きました。僕はⅠ類の発展講座だったので、授業のスピードや内容が中学時代とは全く異なり難しく、ノートをとるのに必死だったのを覚えています。これではダメだと思いバスケットと勉強の両立を目指し、テレビの時間を省いたりして勉強をしたのを覚えています。

それでも、この忙しい毎日がとても充実していたように思います。これを継続したことで、指定校推薦であこがれの明治大学文学部に合格できたのだと思います。

皆さんも峰高で楽しく充実した毎日を送ってほしいと思います。そして勉強を妥協せずに頑張ってください。